

海街diary (2015)

OUR LITTLE SISTER

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
時間 128分
初公開日 2015/06/13
公開情報 東宝=ギャガ
映倫 G

【キャッチコピー】

家族を捨てた父が、のこしてくれた家族

【解説】

人気少女漫画家・吉田秋生の同名傑作コミックスを「歩いても 歩いても」「そして父になる」の是枝裕和監督が映画化。鎌倉の古い一軒家に暮らす3姉妹が、腹違いの妹を迎え入れ、それぞれに複雑な想いを抱えながらも日々の暮らしを通して家族としての絆を紡いでいく1年の物語を、鎌倉の四季折々の美しい風景とともに綴る。主役の四姉妹には綾瀬はるか、長澤まさみ、夏帆、広瀬すず。共演に加瀬亮、鈴木亮平、樹木希林、リリー・フランキー、風吹ジュン、堤真一、大竹しのぶ。

鎌倉の古い家に暮らす幸、佳乃、千佳の香田三姉妹。父は不倫の末に15年前に家を出て行き、その後、母も再婚してしまい、今この家に住むのは3人だけ。ある日、その父の訃報が3人のもとに届く。父の不倫相手も既に他界しており、今は3人目の結婚相手と山形で暮らしていた。葬儀に参加した三姉妹は、そこで腹違いの妹すずと出会う。父が亡くなった今、中学生のすずにとってこの山形で身寄りと呼べるのは血のつながりのない義母だけ。気丈に振る舞うすずだったが、肩身の狭い思いをしているのははた目にも明らか。すずの今後を心配した幸は、別れ際に“鎌倉で一緒に暮らさない？”と提案する。こうして鎌倉へとやって来たすずだったが、最初は自分の母が幸たちの父を奪ったことへの負い目を拭えずにいた。それでも、異母姉たちと毎日の食卓を囲み、日常を重ねていく中で、少しずつ凝り固まった心が解きほぐされていく。また、入部した地元のサッカーチームでも仲間に恵まれ、中学生らしい元気さも取り戻していくすずだったが…。

【クレジット】

監督	是枝裕和
製作	石原隆 都築伸一郎 市川南 依田巽
プロデューサー	松崎薫 田口聖
アソシエイトプロデューサー	西原恵
ラインプロデューサー	熊谷喜一
原作	吉田秋生
脚本	是枝裕和
撮影	瀧本幹也

『海街diary』
(小学館『月刊
フラワーズ』連
載)

美術	三ツ松けいこ	
編集	是枝裕和	
キャストイング	田端利江	
音楽	菅野よう子	
照明	藤井稔恭	
録音	弦巻裕	
装飾	松尾文子	
衣裳デザイン	伊藤佐智子	
スクリプター	矢野千鳥	
ヘアメイクデザイン	勇見勝彦	
助監督	兼重淳	
	遠藤薫	
出演	綾瀬はるか	香田幸
	長澤まさみ	香田佳乃
	夏帆	香田千佳
	広瀬すず	浅野すず
	加瀬亮	Ryo Kase
	鈴木亮平	坂下美海
	池田貴史	井上泰之
	坂口健太郎	浜田三蔵
	前田旺志郎	藤井朋章
	キムラ緑子	Kimura Midoriko
	中村優子	尾崎風太
	清水一彰	高野日出子
	平田薫	
	野村麻純	
	関ファイト	
	三上紗弥	
	原扶貴子	
	野中隆光	
	斎藤加奈子	
	きむらゆき	
	安宅陽子	
	小倉一郎	
	工藤時子	
	長尾卓磨	
	証賢志	
	樹木希林	菊池史代
	リリー・フランキー	Lily Franky
	風吹ジュン	福田仙一
	堤真一	二ノ宮さち子
	大竹しのぶ	椎名和也
		佐々木都